

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 8 年 4 月 1 日

アンケート期間:令和 8 年 2 月 9 日~令和 8 年 2 月 27 日

事業所名 希望の丘蒲郡

保護者等数(児童数) 16(16) 回収数 16 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15		1		子どもが「お友達に会わない人のお部屋で遊べるなら希望の丘に行ける」と言った時、別室のお部屋が周りから見えない空間で、子どもが1人で遊び遊べる広めのお部屋があると助かります。	お子さんの様子に応じて静養室、事務室、相談室などで過ごすことを提案しています。 このようなケースの場合、対処療法的な配慮だけでなく、何故お友達に会いたくないのかという根本的な理由を解決することも大切だと考えています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15		1		身体に障害があったり、怪我などで長期車椅子になった時に、車椅子用のお手洗いが設置されていると助かります。車椅子の場合、お手洗いの問題で利用が難しくなるかと思いました。	万が一、お子さんが車椅子を利用するようなお怪我をされた場合は、どのお手洗いをどのように工夫すれば使えるかなどを様々な角度から考えさせていただきます。女性職員、男性職員両方いるので、お子さんの性別に応じて対応する職員も配慮させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15		1		現在、別室は2人がお勉強できる小さいスペースがありますが、一般家庭にある子ども部屋くらいの広さのお部屋で、おもちゃなどで1人で遊び遊べる部屋があれば、行けそうにない時に遊ぶお部屋の選択肢が増え、行ける時が増えるかと思いました。	希望の丘蒲郡は「小集団での療育」を基本としています。どのような工夫があればお友達と関わりながら様々なことを経験できるのかをまずは考えていきたいですが、個別で過ごしたい時もあるかと思っています。施設の構造を変えることは容易ではないので、バーテーション等でスペースを区切るなど、必要に応じて対応していきたいと思っています。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	14		2		素晴らしい職員さんが多いですが、事前に医師に言われていた子どもの状態をお伝えしていましたが状態を把握してくださっておらず、職員さんの行動で深く傷ついたことがあった。そのことが原因で何日も泣き、状態が悪化してしまい何日も利用ができなくなってしまったことがあったので、優しく信頼していた職員さんだったので子どものショックも大きく、現在も思い出して泣くことがあり、心の傷が残ってしまっている為。	お子さんにも保護者の方にも悲しい思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。今後は予めお伝えしていただいたお子さんの情報を全職員でしっかりと共有するとともに、配慮する点や支援方法などの認識を一致させるよう意識を高めてまいります。また、モヤモヤした気持ちのまま時間が過ぎていくことのないよう対応させていただきたいので、是非その都度気持ちを吐き出していただける関係性や環境づくりをしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業 所の提供する支援内容と合っていると思いま すか。	15		1			支援内容を伝える頻度を増やすことで、どのような支援を行っているのかを今まで以上にお知らせできるよう努めます。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者の ニーズや課題が客観的に分析された上で、放課 後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成さ れていると思いますか。	16				先生方の中でも課題や目標について共有・検討などがされており、とても子どものことをよく見てくださっていると感じます。	お子さんの様子を把握した上で、保護者の方とのモニタリングでニーズや課題を整理し個別支援計画を作成しています。原案作成後には個別支援会議を行い、より適切な計画へと繋げています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイ サービスガイドラインの「放課後等デイサービ スの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族 支援」、「移行支援」で示す支援内容からこ どもの支援に必要な項目が適切に設定され、そ の上で、具体的な支援内容が設定されていると思 いますか。	15			1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行 われていると思いますか。	16					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう 工夫されていると思いますか。	15				1	季節や子ども達の興味・関心などに合わせ、活動プログラムが固定化されないような様々な活動を計画しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域 の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	5	1	5	そのような活動をされていることを聞いたことがないので。	併設施設の「むつみの丘」の子どもたちと関わる他、隣接する公園に遊びに来た子どもたちとも触れ合えるよう意識しています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プロ グラム、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	15			1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、 支援内容の説明がなされましたか。	14		1	1		「放課後等デイサービス計画」は「個別支援計画」のことを指します。支援内容の説明は、個別支援計画を元に行わせていただいています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム (ペアレントトレーニング等)や家族等も参加で きる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	10		1	1	4	家族の研修の案内は聞いたことがないので。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	14	1	1	ほとんどの職員さんは理解してくださっていますが、共通理解されておらず、子どもが傷付く大きな出来事があった為。	勤務時間が重ならない職員もいる中、どのようにすれば全職員で共通理解ができるのかを考えていきます。(連絡ノートやミーティング時間の確保など)
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15		1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	12	1	3	土曜日に予定があり、なかなか参加できませんが、以前参加させていただいた時はとても楽しく、勉強になりました。	父母の会、保護者会、きょうだい向けのイベントとしては行っていませんが、今年度は計7回ご家族参加型のイベントを開催しました。イベントは保護者同士、きょうだい同士が交流するとてもいい機会となっていますので、日程が合いましたら是非ご参加ください。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11		5	マニュアルは整備されていると思いますが、訓練が実施されているかは分かりません。	各種マニュアルを策定し、研修や訓練を行っています。周知や説明など、保護者の方たちへより伝わる方法を検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11		5	避難訓練については、実施されているのかどうか分かりません。	年に2回を目安に避難訓練を実施しています。利用の曜日や時間帯によっては訓練ができていないお子さんもいますが、職員は災害を想定して訓練や振り返りを行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15		1		安全計画やヒヤリハット事例集を策定し、職員に周知しています。事業所内の注意すべき箇所は職員間で共有すると共に、定期的に振り返りを行っています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13		3		開所してから現在に至るまで、大きな事故等は発生していません。些細なことでも表情や様子を見て保護者の方に連絡させていただきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	1	1	安心感がある時と、恐怖心があり行けなくなる時があったので。	どのような時でも安心感を持って通所していただけるよう、今後も丁寧に関係性を育んでいきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	2			通所を楽しみにしていただけるよう、今後も尽力していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16			いつも子どもの成長を温かく見守ってください、また学校との連携なども取ってください、本当にありがたいです。	今後も希望の丘にできる精一杯の支援を行っていきます。要望など、どのようなことでも気軽に声を掛けていただけたらと思います。